

令和3年11月10日

報道機関 各位

公益財団法人山形県企業振興公社
山形県産業労働部中小企業・創業支援課

山形駅直結のビル内に東北初複合型コワーキングスペース 「スタートアップステーション・ジョージ山形」 11月18日（木）オープン

山形県はスタートアップ支援の拠点として、複合型コワーキングスペース「スタートアップステーション・ジョージ山形」を11月18日（木）にオープンいたします。県の支援によるコワーキングスペースの設置は、東北初となります。



—開業の背景—

新型コロナウイルスの影響による廃業の増加により、地域経済の縮小が懸念されるなかで、今後の経済の活性化のため、新事業の創出が必要となっています。コワーキングスペースはオープンイノベーションを誘発する場として、柔軟な働き方の普及により全国でも開設が続いています。

—狙い—

このような状況下において、創業のハードルを下げ、県内での創業を拡大させることが必要となりました。これまでも行ってきた創業支援とオープンイノベーションを加速させる場としてのコワーキングスペースを結合させることにより、集まる人が新たなビジネスを創り、新たなビジネスが新たな人を呼び込む好循環を実現させるため、山形駅直結のビル「霞城セントラル」に「スタートアップステーション・ジョージ山形」を開設いたします。

施設内には、フリーアドレスを導入し、座席数は約50席、ミーティング会議などが実施できる個室を3室完備するなど、様々な人のニーズに合わせた働き方をすることが可能な施設となっております。

山形駅直結という利点を生かし、県外から訪れたビジネスパーソンとの交流や自らの仕事の場としながら、様々な人々とのコミュニティ形成を促し、新たなビジネスの芽出しを後押しすることを目指します。

—特徴—

この施設の主な機能として、3つの機能（①創業のワンストップ窓口、②コワーキングスペース、③オープンイノベーション拠点）を持たせています。

起業関係者が最初に訪れる窓口として、アイデア段階からの起業相談への対応をはじめ、起業に関心を持つ者のビジネスアイデアを具体化するための助言を行います。その他にも、イベントの開催や大学と連携した公開講座・ゼミの実施により様々な人の交流を生み出す場を目指します。

また、県では公営・民営を問わず協力を得られた県内12カ所のコワーキングスペースと常時ネットワーク接続をする設備を支援し、少ない人口の中でもバーチャル空間の中でスタートアップに関心の高いとがった人材が会うチャンスを増やす試みも行っています。

愛称である「ジョージ山形」は2020年秋に誕生した山形県非公式V-tuber「ジョージ・ヤマガタ」氏のコンセプトでもある「山形と世界のスタートアップシーンをつなぐ」ため、県民のみならず、県外の方たちに対しても、この施設をきっかけに山形県とつながっていただき、イノベーションを創出していきたいとの思いで命名いたしました。

施設のオープン日である11月18日（木）には、セレモニーや講師の小松洋介様をお招きした記念セミナーの実施も予定しております。

メディア向け内覧会を11月11日（木）・12日（金）両日14時から開催致します。
是非ともお越しいただけますよう、お願い致します。

<オープニングセレモニー・セミナー>

(1) セレモニー

- ①日時 令和3年11月18日（木） 13時30分～13時50分
- ②内容 関係者による施設のテープカット

(2) セミナー

- ①日時 令和3年11月18日（木） 14時30分～16時00分
- ②内容 講演、セミナー参加者とのフリーディスカッション
- ③講演内容

- ・ 講 師 特定非営利法人 アスヘノキボウ 代表理事 小松 洋介氏
- ・ 講演テーマ 「地方での起業、チャレンジの可能性」

<施設概要及び利用概要>

(1) 施設概要

- ①フリーアドレス・ドロップイン 最大50席
- ②ミーティングルーム・個室 3部屋
- ③営業時間
月曜日～金曜日 午前9時～午後8時
土曜日、日曜日 午前9時～午後6時
(18日はセレモニー・セミナーのみで19日から通常営業)
- ④休館日
祝日、祭日、年末年始



(2) 利用料金

会員区分	金額
ドロップイン	500円/日
月会員	3,000円/月
半年会員	16,000円
年会員	30,000円
法人・団体会員	50,000円/年
バーチャルオフィス会員	15,000円/月

※学生（大学生以下）がドロップイン、月会員、半年会員、年会員で利用する場合は半額

費用区分	使用1回分
ミーティングルーム	1時間あたり500円
コワーキングエリア貸切	4時間あたり20,000円

(3) アクセス

山形県山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2F 205-2区画

(4) 施設 URL

<https://www.george-yamagata.jp>

施設ご利用方法など詳細はホームページをご参照ください。